

## ✝ 受難日礼拝

2026年4月3日(金) 19時より

司会：教 会 員  
奏楽：教 会 員

### 司会者による挨拶

前 奏	「血潮したたる」	奏 楽 者
招 詞	イザヤ書 53 章 4-5 節	司 会 者
★ 賛 美 歌	新生讚美歌 229 番「十字架のもとに」	一 同
祈 り		司 会 者
聖 書	ヨハネによる福音書 19 章 28-30 節	司 会 者
特別 賛美	「ヴィア・ドロローサ」	聖 歌 隊
メッセージ	「成し遂げられた」	朴 思 郁 牧 師
祈 り		牧 師
★ 賛 美 歌	新生讚美歌 298 番「十字架の影に」	一 同
献 金	献身の祈り：教会員	
特別 賛美	「あなたもそこにいたのか」	聖 歌 隊
後 奏	「すべては終わりのぬ」	奏 楽 者

### 報告・ご案内

★印のところは、差支えない方はお立ちください。  
お座りになったままでもけっこうです。

#### <聖書のことば> ヨハネによる福音書 19 章 28-30 節

この後、イエスは、すべてのことが今や成し遂げられたのを知り、「渴く」と言われた。  
こうして、聖書の言葉が実現した。そこには、酸いぶどう酒を満たした器が置いてあった。  
人々は、このぶどう酒をいっぱい含ませた海綿をヒソブに付け、イエスの口もとに差し出した。  
イエスは、このぶどう酒を受けると、「成し遂げられた」と言い、頭を垂れて息を引き取られた。

(日本聖書協会『新共同訳聖書』より)